

森忠 Walker ~岩内編~



10月某日。天気曇り時々雨(テンション↓)。後志総合振興局管内岩内町にて、本紙始まって以来の重要な極秘プロジェクトが首脳陣から命ぜられていた。かつて、かの有名なシンガーソングライター中島みゆきも5~11歳までこの地で過ごしている。~♪地上の星♪~。当社のお得意様である北海道軽金属株式が運営されている「グリーンパークいわない」の潜入が今回のミッション。

大役に抜擢されたD・Wは、中年男性2人水入らずと言う禁断の壁を乗り越えて、1泊2日のお忍び旅行重要任務を果たしてきたのであった。

札幌から車で約2時間半(国道5号線小樽経由=車内道中は紙面の都合上割愛)で目的地岩内に到着。森忠さつての食王「Z」お勤めの特産品「たちかま」狙いで、まずは丸丸市場に直行してみた。店内をくまなく探すこと数分…。どこにも無い！店員さんに尋ねてみると、11月からの冬期限定販売で、まだどこにも売ってないとのこと。出鼻を挫く気絶しそうな事実と暗雲立ち込めてきた。



感じさせる。→
なんと記念撮影する展開には至らなかった…。観光ガイドマップを熟読し、戦略を立て直す。どうやら岩内はアスパラ発祥の地らしい。W「どうする？」、D「…」。百聞は一見にしかず、記念碑へ足を運んだ。D「アスパラって夏が旬だよな」、W「…」。アスパラの味の記憶を辿りつつ、次なる観光名所「円山展望台」へ向う。積丹半島を一望できる景色は北海道4大夜景の一つと称されているらしい。残り3つは函館と何処だ？そんなこと言っている間に時間は過ぎ去り、いよいよ本丸の「グリーンパークいわない」に到着。胸を躍らせ早速チェックイン。

ゆるキャラ「たら丸」



「アスパラの記念碑」
美しい和室と畳のいい香りは、下がり目だったテンションを一気に回復させてくれた。心地よい空間に、忙しい日々の業務を忘れ小休止。「遊びに行ったのではない！カキケコ」Mr.M様からの勅命が脳裏に響いた。浴衣に着替えてお楽しみ温泉へ。広々とした湯船に注

アスパラの記念碑



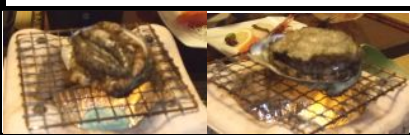
綺麗なお風呂と畳のいい香りは、下がり目だったテンションを一気に回復させてくれた。心地よい空間に、忙しい日々の業務を忘れ小休止。「遊びに行ったのではない！カキケコ」Mr.M様からの勅命が脳裏に響いた。浴衣に着替えてお楽しみ温泉へ。広々とした湯船に注

ぎ込まれる源泉掛け流しの温泉は、体の疲れを癒してくれる。日本に生まれてよかった。俗世間の煩わしさを忘れ、極上の一時を心行くまで堪能した。部屋に戻るや否や、体の芯まで



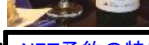
温まり、完全リフレッシュされた肉体は無意識のうちにビールを摂取していた。D/W「美味すぎる！」。残された半分の社員が土曜日というハンゲを背負い、無い物を必死にかき集めているであろう17時頃、使命も忘れる至福の瞬間だった。一気に350ml缶を飲み干し、クイマックス「海宝御膳」とのご対面に感無量(涙)。新鮮な海の幸の上品な味わいは舌を唸らせ、料理のボリュームは細身の二人のお腹を満足させるには充分すぎる量だった。「たちかま」にはダウンを喫したものの、見事なカウンターパンチが炸裂といったところか。逆転KO

■海宝御膳■
岩内近海で水揚げされた厳選食材をふんだんに使用し、彩りも豊かに仕上げた会席膳。鮑の踊り焼やお造り、毛蟹など、海の宝ともいべき豪華食材数々を盛り込みました。



生きた鮑をファイヤー！今が旬。実に美味しい！

勝ち、いや、KOさせられてしまった二人。充分過ぎる程のおもてなし、ありがとうございました。裏手にはスキー場もあるので、これからの季節にもぴったり。この冬一番のパワースポットです。



NET予約の特典♪一度足を運ぶことをお勧めします。



日本海、積丹半島、美しい夜景が一望できる露天風呂
泉質：ナトリウム-塩化物泉
効能：神経痛・筋肉痛・関節痛
五十肩・運動麻痺など
源泉温度/pH: 55.6°C/6.9
浴場営業時間：24時間入浴可
(清掃時間を除く)
日帰り入浴営業：8:00~20:00
日帰り入浴料：大人500円
小学生300円・乳児無料
※大変お得な11枚綴りの日帰り

【グリーンパークいわない】
〒045-0024 岩内郡岩内町
字野東500
TEL 0135-62-8841
E-MAIL: info@iwanai.jp

→グリーンパークいわないへのアクセスはこの通り。宿泊又は日帰り会食で15名様以上の団体でのお客様には無料送迎バスをご用意しておりますので、お気軽にお問い合わせください。
(要予約)町内無料シャトルバスも毎日運行中！



●札幌から岩内バスターミナルまで(中央バス)で2時間30分
●岩内バスターミナルからグリーンパークまでタクシーで約15分/バスで約20分

ショープレスクリップを試してみた。(第2回紙上モニター)

弊社森忠の配達・出荷担当は業務の性質上多種多様な作業用手袋を使用します。ハードな業務に使用された過去の手袋の中でも最も高評価だった、ショーワの「ピッタリ背抜き」、これはコネジから大きいアンカーボルトまで扱う弊社の作業には非常に適した逸品でしたが…問題がないわけではありませんでした。非常に繊細な作りで森忠のハードワークでは毎日の使用で最長でも1ヶ月しかもたないという欠点があるのです。いつしか弊社でも経費削減の波に押し潰され「ぴったり背抜き」の社内での使用は封印されて久しく経ったある日…ショーワから新たな手袋が弊社に届きました。前回同様倉庫に居た新入社員(R)を呼び止め「とりあえず使っとけ!!」と業務命令…その名も「プレスクリップ」。



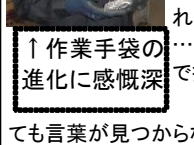
(T)→「使用感はどう?」(R)→「イイですね。」(T)→実際に出荷業務してみせて。(R)→「ちょうどコネジだらけの出荷伝票があるんで…コネジの箱をあげ「プレスクリップ」の履いた手で鷲



かみ。(R)→「…これ…」(T)→「?…どう?」(R)→「…イイす…」…かつて無い装着感



でも素手で扱っているようなハンドリングに(R)



↑作業手袋の進化に感慨深
カウンティングスケールで計量しビニールの小袋に手を伸ばした次の瞬間…(R)→「(T)さんこれ…」(T)→「如何?」(R)→「アア…イイす…」…厚み僅か0.03mmのビニールをまるで素手で扱っているようなソフトタッチな使用感に(R)

でも言葉が見つからなかった…。計量を終え袋詰めしたコネジを眺めながら…(R)→「(T)さん俺、もっと早くにコイツに出会い

(R)のワンポイントアドバイス~細かい作業には小さめのサイズ(M)を。重量物・大きい物を扱う場合は大きめのサイズ(L)を使用

森忠
森忠新聞

11月号
(第34号)
平成22年11月1日(月)
発行元:株式会社 森忠
札幌市白石区
北郷3-2-1-3
TEL011-876-1133

「プレスクリップ」御値段納期は弊社スタッフまでお問い合わせ下さい。
SHOWA
プレスクリップ
なまじい発泡エポキシ接着剤
御地までフィット
M
www.showa.co.jp